



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 若築建設株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1888 URL <https://www.wakachiku.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 烏田 克彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 平田 靖祐 TEL 03-3492-0273  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	20,239	21.2	173	740.6	205	49.5	104	218.3
2025年3月期第1四半期	16,698	△25.8	20	△97.8	137	△91.8	32	△97.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 219百万円 (△18.5%) 2025年3月期第1四半期 268百万円 (△74.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	8.21	—
2025年3月期第1四半期	2.57	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	83,000	48,465	56.5	3,692.05
2025年3月期	91,890	49,858	52.6	3,802.84

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 46,925百万円 2025年3月期 48,322百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	126.00	126.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	131.00	131.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,600	16.4	5,750	10.2	5,500	5.2	3,700	0.3	291.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	12,964,993株	2025年3月期	12,964,993株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	255,132株	2025年3月期	258,142株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	12,708,302株	2025年3月期1Q	12,757,589株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる状況及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	8
3. 補足情報 .....	9
個別受注・売上・繰越実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃金上昇を背景とした個人消費の持ち直しやインバウンド需要の回復が続く中、企業の設備投資も緩やかな回復基調で推移しました。一方で、国内の政治情勢や米国の経済・通商政策による不確実性の高まり、日本銀行の金融政策正常化に伴う金利動向、物価上昇の影響には留意が必要です。また、地政学的リスクや世界経済の減速懸念、気候変動等の景気下押し要因についても、引き続き注視が必要な状況です。

建設業界においては、公共投資、民間設備投資ともに堅調に推移しておりますが、建設資材価格の高騰や、労働人口の減少に起因する人手不足等、業界を取り巻く課題への継続的な取り組みが求められています。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は前年同期比21.2%増の202億円となりました。損益につきましても、売上高の増加に伴う完成工事総利益が増加したことにより営業利益1億円（前年同期比740.6%の増加）、経常利益2億円（前年同期比49.5%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億円（前年同期比218.3%の増加）となりました。

なお、当社個別の受注高につきましては303億円（前年同期比12.8%の増加）、繰越高は1,339億円（前年同期比18.3%の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (建設事業)

建設事業を取り巻く環境は、公共投資、民間設備投資とも堅調に推移しておりますが、建設資材価格の高騰や、労働人口の減少に起因する人手不足等、業界を取り巻く課題への継続的な取り組みが求められています。建設事業の売上高は200億円（前年同期比21.7%の増加）、損益につきましても、売上高の増加に伴う完成工事総利益が増加したことにより営業利益6億円（前年同期比34.2%の増加）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業を取り巻く環境は、全国的に地価の上昇傾向が見られ良好な市場環境にあります。当社グループはこのような状況を考慮し販売活動を行いました。不動産事業の売上高は1億円（前年同期比8.9%の増加）、営業利益は78百万円（前年同期比22.3%の増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ88億円減少し、830億円となりました。減少の主な理由は現金預金（前連結会計年度末から7億円の増加）、受取手形・完成工事未収入金等（前連結会計年度末から99億円の減少）によるものです。

#### (負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べ74億円減少し、345億円となりました。減少の主な理由は短期借入金（前連結会計年度末から90億円の減少）、未成工事受入金等（前連結会計年度末から11億円の増加）、預り金（前連結会計年度末から18億円の増加）によるものです。

#### (純資産)

純資産は主に親会社株主に帰属する四半期純利益及び配当金の支払により前連結会計年度末に比べ13億円減少し、484億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の事業環境につきましては、国土強靱化や社会資本整備などの公共投資、民間設備投資とも堅調に推移すると想定されます。2026年3月期の当社グループの業績につきましては、工事については、進捗・生産性とも年度当初予定を達成する見込みで、経費についても、年度当初の予定通りに推移し、売上高1,006億円、経常利益55億円、親会社株主に帰属する当期純利益37億円を予定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,217	14,013
受取手形・完成工事未収入金等	45,839	35,928
販売用不動産	2,971	2,977
未成工事支出金等	1,232	1,811
立替金	1,241	695
その他	5,802	5,872
貸倒引当金	△50	△39
流動資産合計	70,253	61,259
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	5,581	5,585
機械、運搬具及び工具器具備品	4,571	4,606
船舶	3,640	3,646
土地	6,581	6,581
その他	717	760
減価償却累計額	△9,800	△9,952
有形固定資産合計	11,291	11,228
無形固定資産	512	539
投資その他の資産		
投資有価証券	6,705	6,920
繰延税金資産	947	856
退職給付に係る資産	1,601	1,615
その他	1,043	1,027
貸倒引当金	△466	△447
投資その他の資産合計	9,832	9,973
固定資産合計	21,636	21,740
資産合計	91,890	83,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,830	13,264
短期借入金	12,190	3,181
未払法人税等	231	118
未成工事受入金等	3,974	5,122
預り金	5,622	7,498
引当金	1,346	781
その他	633	587
流動負債合計	37,830	30,555
固定負債		
長期借入金	378	131
再評価に係る繰延税金負債	791	791
株式給付引当金	176	183
退職給付に係る負債	2,679	2,706
その他	176	166
固定負債合計	4,202	3,979
負債合計	42,032	34,534
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,374	11,374
資本剰余金	2,948	2,948
利益剰余金	30,194	28,681
自己株式	△518	△511
株主資本合計	43,998	42,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,120	1,267
土地再評価差額金	1,684	1,684
退職給付に係る調整累計額	1,518	1,480
その他の包括利益累計額合計	4,323	4,432
非支配株主持分	1,535	1,539
純資産合計	49,858	48,465
負債純資産合計	91,890	83,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高		
完成工事高	16,000	19,682
不動産事業等売上高	698	557
売上高合計	16,698	20,239
売上原価		
完成工事原価	14,343	17,769
不動産事業等売上原価	434	355
売上原価合計	14,777	18,125
売上総利益		
完成工事総利益	1,656	1,912
不動産事業等総利益	263	201
売上総利益合計	1,920	2,114
販売費及び一般管理費	1,900	1,940
営業利益	20	173
営業外収益		
受取利息	17	9
受取配当金	56	80
為替差益	46	—
その他	37	14
営業外収益合計	157	104
営業外費用		
支払利息	34	34
為替差損	—	32
その他	6	5
営業外費用合計	40	71
経常利益	137	205
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	1	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	136	206
法人税、住民税及び事業税	61	56
法人税等調整額	24	40
法人税等合計	86	96
四半期純利益	50	110
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	32	104

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	50	110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254	146
退職給付に係る調整額	△36	△38
その他の包括利益合計	218	108
四半期包括利益	268	219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251	213
非支配株主に係る四半期包括利益	17	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	196百万円	181百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	16,486	129	16,615	82	—	16,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	10	△10	—
計	16,486	129	16,615	93	△10	16,698
セグメント利益	469	64	533	8	△521	20

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主な内容は船舶監理業務であります。

2. セグメント利益の調整額△521百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	20,070	141	20,212	27	—	20,239
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	25	△25	—
計	20,070	141	20,212	53	△25	20,239
セグメント利益又は損失 (△)	630	78	708	△14	△520	173

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主な内容は船舶監理業務であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△520百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

個別受注・売上・繰越実績

①受注高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	11,375	42.2	15,026	49.5	3,651	32.1
陸上土木	5,542	20.6	7,279	24.0	1,736	31.3
建築	9,952	37.0	8,061	26.5	△1,891	△19.0
建設事業計	26,870	99.8	30,367	100.0	3,497	13.0
開発事業等	60	0.2	1	0.0	△59	△97.7
合計	26,931	100.0	30,369	100.0	3,437	12.8

②売上高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	4,453	27.5	5,887	30.0	1,433	32.2
陸上土木	6,899	42.6	6,176	31.5	△722	△10.5
建築	4,708	29.0	7,442	37.9	2,734	58.1
完成工事高計	16,061	99.1	19,506	99.4	3,445	21.4
不動産売上高	87	0.6	94	0.5	6	7.9
開発事業等売上高	54	0.3	25	0.1	△29	△54.1
合計	16,204	100.0	19,626	100.0	3,422	21.1

③繰越高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	21,731	19.2	25,034	18.7	3,302	15.2
陸上土木	39,594	35.0	52,757	39.4	13,162	33.2
建築	50,823	44.9	54,667	40.8	3,843	7.6
建設事業計	112,150	99.1	132,459	98.9	20,308	18.1
開発事業等	1,024	0.9	1,467	1.1	442	43.2
合計	113,175	100.0	133,926	100.0	20,751	18.3

前期：2024年4月～2024年6月

当期：2025年4月～2025年6月